

青  
軍司令官  
参考  
百  
一  
三  
六

1056

参

軍之傳を

一組

京城

半軍一ル一中尉ニ傳ヘシム

輸送船到着セルニ付即時帰還セヨ

若シ障一善ムアラバ知ラセヨ 希シテアラバ

飛行機ヲ迎ヘシ行カシムベシ

ウエシズ中尉ヨリ

(京城連絡所長立井一将)

輸

733

急

軍參謀長

1月9時30分

⑬

茅組

京成

又電茅三四號

休暇軍人同、家族一本三日、輸送情況存如シ

第一列車一二四。弁軍人一。六才以上三七三

六才未満七。計五四三

患者一七。重傷一。加外水原ヨリ軍人一四

六才以上六。七

第二列車一五。弁軍人八。才以上二元。六才未満四

計四一

以上ヲ以テ京成仁川地ニ軍人同家族ノ輸送完了

給

至急心生

31  
0917  
2535

12  
亦一組

軍運絡班長

井邑

一、獸医資料、軍鳩(二口)引籠無事完了

二、軍犬(四口)明日引籠、豫定

護朝師團長 絡班長

作  
重

1915年11月10日 陸軍省  
(15)

軍令部 謀略課

入電第三五號

一、支那軍情情報ニ依テ、群山軍ニテ、

停戦ニシテ、軍事上モ、真相調査中ニシテ、

ニテ、軍司令部官道、陸軍部、

許可ナシ

陸軍

部

休暇軍人、出奔ヲ

武装兵人等ヲ

(終)

1060

作

生  
緊急  
軍参謀長  
1日9時30分  
1) 第一組  
釜山

一 廿六尉、指揮スル五二。名八三。日釜山ニ到着シ  
埠頭ニ有ル米軍、命令ニ依リ直ニ乘船内地  
全員歸還セリ  
目下釜山勞務部隊ハ司令部ニ委員、軍務管理  
委員及木浦榮少浦中隊  
之等部隊ハ因召集者及老人多ク且ツカクシ  
情況ヨリ五〇名ノ残置困難ナリ  
二 今次貴地ニ在スル部隊ヨリ三〇〇名ヲ残置スル如ク  
取計、御願ニ結果至急ニ  
三 日高参謀ハ之ガ整理、為成ルベク連ニ釜山ニ到着セラ  
レ度  
早川参謀釜山連絡班長

1947 11月10日大時分後件 (6) 第一組

軍參謀長

金山

11月10日 乘船七名、左如之

興安丸 仙崎向六六六四名

德壽丸 博多向二六四名 (内軍隊護衛隊司令部)

四九聯隊・四三聯隊四三聯隊  
計五三名)

海防艦二九那博多向二五一名

計九五五五名

總員六金山滞留引上邦人 五千名

三十一日乘船三隻三〇〇名

〔通電先〕 大田 京城

金子博隆監印

緊急電

3/10 9:19 20分

13 才一組

軍司令部

井 邑

護朝廷電 二四號

一時無事井邑著中安心アレ

死者五名患者四名(高尾)除く、病床日誌

考方ニアリ患者、今ハ速ニ渡スベク努力ス

亡診断書ハ直ニ作製スレ傷病書尾ニ付高尾疑向

ノ更アリ指示ヲ仰ガ後病床應書ヨリ作製ス

考方井邑電ハ二月八日頃ノ豫定

護朝軍司令部 自記

緊急 十一

九日 十一組

屋上 溝谷

倉山

大邱市空軍已連絡雖四。名ハ作業、為

当分現任地二箇ニル如ク米軍 第四師團

指示セラルニ付報告云

作

右之依(倉山)勅勅隊ニ三。名ハ二。名ハ

変更セラル(人員、少減ハ支部ニテ知達ス)

通電先 大田大邱 倉山連絡部ニ

至急心生

三日一六時四〇分  
〇九時三〇分

11

才一組

久電才五號

倉運聯隊才六號要旨

倉山

服部才三課左記ヲ指揮シ軍ノ才二次

輸送向倉山鎮連絡班長トナリ立トシ

輸送業務ノ掌握、到着部隊ニ對スル

輸送ノ指示及倉山鎮ニ於ケル米軍ト

連絡ニ任知ヘシ(右記者略)

倉山運給部長

至急 上

10740 一規

畢多事長

大倉山二村ヲ作業ニ任ズベキ部隊ハ

大倉山

大倉山鎮ニ於テ下車スル如ク米常備軍ト

協定セリ付關係方面ニ傳ヘラレ

工日1日12降一連絡部ヨリ大倉山鎮ニ

連絡所ヲ設置ス

小戦

大倉山 連絡部 長

217

累心 生 三十一日 20時 五分  
九時 五分  
3  
第一組

軍連絡班長

光 世

一、光世師管区部隊一七〇〇名(家族ヲ含ム)

八二月一日四時三分光世宛帰還ス

二、大田ニ到着セバ直ニ連絡車ヲ派遣ス

光世連絡班長

終

1067

軍事 十一

久々 謀反

衛電第百九號

又那 於此ル コレヨ 邊者 發生ニ 既ニ 相當故ニ 昇リ

南京地区 日本軍一七 居留民 中國軍一三六

上海地区 日本軍九三 名 來セラレリ 依リテ

武漢地区 已等ハ 相當病毒ニ 汚染セラレリ 依リテ

之等 地区 已等ハ 復員 輸送ニ 際シテハ 病毒ノ

輸入 妨止ニ 関シ 萬全ヲ 期セラレ度

九三〇 二一組

東京

医療局 局長

上

至急

軍令謀長

交通電第二九號

朝令電第四八號返

キイトウセウ久当方ニ於テ之之ヲ繼續ニ努力ス

〇/日〇時〇〇分

1

第一組

東京

朝令電第四八號

通信繼續ノ件

終

緊急謀長  
軍参謀長

31日 17時40分  
09時45分

大印 第一組

(作)

朝軍特命 亦七八師受領 七〇大印米軍ハ連絡班ニ  
 於三日下二天施中ノ作業完了迄内地退中是ヲ許  
 サルヲ以テ現地米軍ト交渉スルト共ニ連絡班森島大  
 針ヲ壹山ニ派遣シ軍連絡班ヲ通ジ米方四〇師団ニ  
 折衝セリ然ルニ壹山米軍司令部ニ於テ現地  
 米軍ト同意見ニシテ大印連絡班ノ機内ヲ認大印  
 ニ為軍一軍格命令ノ実行ノ不能ノ状況ニ在リ  
 日下山實施中ノ米軍需品集結作業ハ柳不二月  
 二〇日頃迄ニ終了見込ナリ。連絡班ノ行部  
 二處ニシテ急指示相成度

師長ニ連絡班長

1070

26

呈呈

14

中

第一組

單參謀長

一六〇部連電第三八年

禮呈

在舒川長項部隊同地軍需品于米軍

接收也然為本隊遲進懼有米軍部隊

已由三三其司令部所在地不明係至急連絡

相~~煩~~之度

1071